

平成31年3月理事会議事録

1 開催日時 平成31年3月18日（月） 15時00分 ～ 15時37分

2 場 所 社会保険診療報酬支払基金本部

3 出席者	理 事 長	神 田 裕 二
	専 務 理 事	三 好 昌 武
	公 益 代 表 理 事	清 谷 哲 朗
	同	築 瀬 博 章
	保 険 者 代 表 理 事	高 橋 直 人
	同	鳥 海 孝 治
	同	長 尾 健 男
	同	鈴 木 茂 明
	被 保 険 者 代 表 理 事	木 暮 弘
	同	木 村 敬 一
	同	吉 田 直 浩
	同	伊 藤 彰 久
	診 療 担 当 者 代 表 理 事	中 川 俊 男
	同	松 本 吉 郎
	同	松 本 純 一
	同	牧 野 利 彦
	公 益 代 表 監 事	木 内 充
	保 険 者 代 表 監 事	内 田 好 宣
	被 保 険 者 代 表 監 事	田 中 伸 一
	診 療 担 当 者 代 表 監 事	篠 原 彰
	常 任 顧 問	助 川 正 博

4 議 題 1 議 事

(1) 平成31事業年度特別会計予算、事業計画及び資金計画（案）

- ア 後期高齢者医療関係
- イ 前期高齢者関係
- ウ 病床転換助成事業関係
- エ 認可事業関係
- オ 退職者医療関係
- カ 介護保険関係

キ 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係

- (2) 平成31事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び予算（案）

2 報告事項

- (1) 後期高齢者支援金等の平成31年度第1期（5月）納付期限繰下げ
- (2) 平成30事業年度特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更の認可

3 定例報告

- (1) 平成31年1月審査分の審査状況
- (2) 平成31年3月審査分の特別審査委員会取扱状況
- (3) 平成31年2月理事会議事録の公表

5 議事内容

（理事長）

ただいまから理事会を開催する。

議事録署名者として高橋理事、松本純一理事にお願いする。

本日の理事会は、理事会の構成員である理事長及び理事の総数16名、全員の出席を確認したので、支払基金定款第21条第1項に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立することを申し添える。

それでは、議題に入る。

まず、議事(1)「平成31事業年度特別会計予算、事業計画及び資金計画（案）」について、事務局から説明する。

-----事務局から資料説明-----

特別会計（後期高齢者医療特別会計、前期高齢者特別会計、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計）に係る事業費勘定予算（案）及び事務費勘定予算（案）について、収入支出別に内訳を説明。

その後、介護給付費・地域支援納付金について、厚生労働省が昨年12月末に保険者団体に連絡した予算を策定するための参考値において、支払基金が算出した数値（第2号被保険者1人当たり負担金）に誤りがあった。

このため、この数値を用いて予算を策定した保険者に影響が出ることへのお詫びと今後の対応、そして再発防止策をしっかりと取り組む旨を説明。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

それでは、原案どおり決定することとしてよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

それでは、原案のとおり決定する。

次に、議事(2)「平成31事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び予算(案)」について、事務局から説明する。

-----事務局から資料説明-----

「平成31事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び予算(案)」について、主な業務内容(医療保険者向け中間サーバー及びオンライン資格確認システム)、システム開発スケジュール及び社会保障・税番号制度準備勘定予算(案)について説明。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

それでは、原案どおり決定することとしてよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

それでは、原案のとおり決定する。

ただいま議決いただいた議事(1)、(2)については、法令の定めるところにより、厚生労働大臣宛て認可申請の手続きを取り進めることとする。

次に、報告事項(1)「後期高齢者支援金等の平成31年度第1期(5月)納付期限繰下げ」について、事務局から報告する。

-----事務局から資料説明-----

「後期高齢者支援金等の平成31年度第1期（5月）納付期限繰下げ」について、変更となる年月日、及び変更理由を説明。

（理事長）

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

（保険者代表理事）

事務的な話だが、納付期限をずらすことで、保険者から一斉にお金の振込が集中する。これまでに、このようなことはあったのか。今回、長期連休明けで、突然振込が集中することになるが、金融機関とは話を済ませているのか。

（事務局）

私どもとしては、当然対応できるということで、このようにさせていただいている。

（理事長）

他に、質疑・意見等があればご発言下さい。

（質疑・意見等なし）

次に、報告事項(2)「平成30事業年度特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更の認可」について報告する。

この件について、2月理事会での議決を経て、厚生労働大臣に認可申請していたところ、3月5日付けで認可を受けたので、報告申し上げる。

次に、定例報告(1)「平成31年1月審査分の審査状況」について、事務局から報告する。

-----事務局から資料説明-----

平成31年1月審査分の審査状況について報告。

（理事長）

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

次に、定例報告(2)「平成31年3月審査分の特別審査委員会取扱状況」について、事務局から報告する。

-----事務局から資料説明-----

平成31年3月審査分の特別審査委員会取扱状況について報告。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

次に、定例報告(3)「平成31年2月理事会議事録の公表」について報告する。

2月理事会議事録については、皆様方に議事内容を確認いただいた上で、議事録署名者である長尾理事、木村理事にご署名いただいているので、速やかに支払基金ホームページに掲載することとする。

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

(理事長)

3月7日に行われた全国基金審査委員長・支部長会議での挨拶の内容について、専務理事から紹介させていただく。

(専務理事)

去る3月7日に私ども支払基金は、全国基金審査委員長・支部長会議を基金神奈川支部で開催し、会議の冒頭、厚生労働省の保険課長、そして理事長から挨拶があり、お手元にあるのがその資料である。

配付させていただいたのは、保険課長からは支払基金の歴史的経緯を踏まえた上で、今般の法律改正に至った基本的な考え方、また、ピアレビューなどを通じて、審査委員会による地域医療への育みへの貢献、また、レセプト点検事務集約化に向けた審査委員と職員との連携の重要性といった点について話があった。

また、理事長からは、審査事務センターへの集約する目的、またその取組方、職員への対応、そしてよりよい審査の実現に向けた基本的な考え方といった内容の話があった。

今般、厚生労働省から全文をホームページで公開してよいと回答をいただいたので、支払基金のホームページに掲載しているが、理事の皆様方にも是非ご高覧いただきたく、本日資料として配付させていただいた。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があればご発言下さい。

(保険者代表理事)

非常に分かりやすい話なので、ホームページにもう掲載されているのであれば、私どもの内部にも知らせることとする。

(理事長)

他に、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

他に、全体を通して、質疑・意見等があればご発言下さい。

(質疑・意見等なし)

それでは、本日の理事会を閉会する。次回の理事会は、4月22日（月）午後3時から、この場所で開催する。

平成31年3月18日

理 事 長 神 田 裕 二

保 険 者 代 表 理 事 高 橋 直 人

診 療 担 当 者 代 表 理 事 松 本 純 一